

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
日経新春杯	ハンデ	GII	中京	芝2200m	良想定	平坦	中荒れ	C

※文字色の意味 2021/1/17

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	斤量	能力	コース	馬場	血統	展開	総合	人気	印	結果
1	ダイワキヤグニー	内田博	キングカメハメハ	キングマンボ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	57.5	C	C	B	C	C	C	3	消	12
2	ロサグラウカ	荻野球	ルーラーシップ	キングマンボ	クロフネ	ゲイシャリゼント	51	E	C	B	A	D	E	14	消	11
3	サトノソルタス	池添	ディーブインパクト	ディーブインパクト	Petionville	ミスターオブザクラ	55	C	B	B	B	C	C	6	消	5
4	サンレイポケット	荻野権	ジャングルポケット	トニービン	ワイルドドラッシュ	ニアークティック	55	B	A	C	A	C	A	5	▲	4
5	ミスマンミーア	松若	タニノギムレット	ロベルト	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	52	D	B	C	A	D	D	13	消	2
6	エアウインザー	高田	キングカメハメハ	キングマンボ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	56	E	C	C	B	D	E	16	消	13
7	バレリオ	和田竜	ステイゴールド	ステイゴールド	クロフネ	ゲイシャリゼント	55	C	B	B	C	C	C	10	◎	14
8	サトノインプレッサ	坂井	ディーブインパクト	ディーブインパクト	Sahn	ミスターオブザクラ	56	C	C	C	B	C	C	8	消	7
9	ヴェロックス	川田	ジャスタウェイ	サンデーサイレンス	Monsun	ブランドフォード	57	B	B	B	A	A	B	2	△	9
10	アドマイヤビルゴ	武豊	ディーブインパクト	ディーブインパクト	Elusive City	ミスターオブザクラ	56	B	C	B	B	B	B	1	消	10
11	クラージュゲリエ	福永	キングカメハメハ	キングマンボ	タニノギムレット	ロベルト	56	B	B	B	A	B	B	4	○	3
12	ワセダインプルー	大野	ハービンジャー	デインヒル	アグネスタキオン	サンデーサイレンス	54	C	B	C	B	C	B	12	☆	8
13	レイホーロマンス	高倉	ハービンジャー	デインヒル	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	51	D	B	C	B	C	D	9	消	6
14	ショウリュウイクゾ	団野	オルフェーヴル	ステイゴールド	キングカメハメハ	キングマンボ	53	C	B	C	C	C	C	7	消	1
15	レクセランス	西村淳	ディーブインパクト	ディーブインパクト	Champs Elysees	デインヒル	54	D	C	C	B	C	D	11	消	15
16	ミスディレクション	太宰	ミスキャスト	サンデーサイレンス	Sky Classic	ニジンスキー	54	D	C	B	B	E	E	15	消	16

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
 例年の日経新春杯は京都芝2400mで行われるが、今年は京都競馬場の改修のために中京芝2200mでの開催。京都芝2400m以上にスパート地点が早くなりやすいのでロングスパート勝負になりやすく、急坂を2回越えることもあってよりスタミナが問われる条件と言えそう。左回りコースで長く良い脚を使えそうな馬から狙ってみたい。

本命はこの舞台がドンピシャに合いそうな◎サンレイポケットが面白そう。前走は顕著な外差し馬場であの日の東京芝で一度も乗っていない鞍上に馬場読みは難しかった。直線で全く伸びない最内を突いたのが敗因。敗因は完全に馬場と見て良さそう、馬自体は強い。毎日王冠は完全な距離不足で3着に突っ込んできましたし、条件戦時代に非常に強い競馬を見せた中京コースなら有力だろう。

REVIEW
 中京芝は年末からのロングラン開催で内側の馬場がメタメタになってきており、3~4コーナーで馬場の悪い内側を通った馬はバテしてしまうような馬場に。それでも直線は内外あまり関係ないので外を回せばいい馬場ではないというのが厄介なところ。正直なところ騎手もどこを通ればいいのかわかっていない感じがしますし、中京マイスターの福永騎手以外は今の中京芝には頭を悩ませていると思います。

そんな特殊な馬場で行われた日経新春杯ですが、今年はメンバーレベルが低かった。人気馬が軒並み馬場の悪い内側を通ったことでほぼ自滅。相対的にスムーズに馬場の良い部分を通して競馬ができた馬が上位に走って大波乱となったが、前日の2勝クラス(これは超ハイレベルだった)よりもかなり遅い決勝時計というのを見ても、実質は上位争いをした馬たちでも準オープンぐらいのレベルにしかないんじゃないだろうか。低レベル戦だと思えます。

コース特徴
 向こう正面でラップが緩むがそこから下り坂になるのでスパートが早くなる。ロンスパ性能が問われるタフな舞台。

馬場レベル&バイアス
 標準=Cインの馬場はかなり荒れているがフラット馬場濃厚

血統傾向
 ロンスパ性能を問われるのでトニービンを持つ馬の成績が良い舞台傾向。

展開
 ミスディレクションが先手を主張しそう。それをダイワキヤグニーが追いかける展開か。中盤からスパートが早くなって最後はそれなりに差は決まりそうな感じがします。

データなど特記事項
 今年は中京競馬場での開催になるのでデータは関係ないか。

危険な馬
 特になし。

妙味大な馬
 サンレイポケット=前走は顕著な外差し馬場であの日の東京芝で一度も乗っていない鞍上に馬場読みは難しかった。直線で全く伸びない最内を突いたのが敗因。敗因は完全に馬場と見て良さそう、馬自体は強い。毎日王冠は完全な距離不足で3着に突っ込んできましたし、中京コースなら有力だろう。

穴馬
 ワセダインプルー=前走の福島記念は明らかに距離不足だったと見ていたが、それでも最後は見せ場十分に差してきたのには驚いた。もつとハービンジャー産駒が走りやすいタフな条件なら重賞でもやれて良いはず。今回は距離延長で急坂を2回越える舞台設定はいいかもあいそう。

想定時計	上3F	下3F
2:11:7	35.3	35.1

想定ラップタイム

12.6 -11.0 -11.7 -12.6 -12.9 -12.2 -11.9 -11.7 -11.7 -11.5 -11.9
--

Copyright (C) 2014 - KAZ
 All Rights Reserved.
 本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

